

次期特定健診等データ管理システムに係る  
導入・運用保守・保険者端末等機器入替  
業務委託に関する入札説明書

福井県国民健康保険団体連合会

令和7年7月

## 1. 概要

本入札は「次期特定健診等データ管理システムに係る導入・運用保守・保険者端末等機器入替業務」について、仕様書に基づく委託業務に要する費用の入札について、下記のとおり行うものである。

なお、本入札においては総合評価方式にて落札者を決定する。総合評価方式の詳細については、後述「15. 落札者の決定に関する事項」を参照すること。

## 2. 入札に関する事項

入札に関する事項については以下のとおりとする。

### (1) 調達する業務（以下「調達業務」と記載。）の名称

次期特定健診等データ管理システムに係る導入・運用保守・保険者端末等  
機器入替業務

### (2) 調達業務の仕様に関すること

「次期特定健診等データ管理システムに係る導入・運用保守・保険者端末等機器入替業務委託仕様書（令和7年7月）」（以下「調達仕様書」と記載。）のとおり。

### (3) 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日

### (4) 納入場所

福井県国民健康保険団体連合会（以下「連合会」という。）の指定する場所

## 3. 入札方法

総合評価方式による一般競争入札。

## 4. 入札参加に必要な資格

この入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

### (1) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

### (2) 契約日から業務完了期限までの日において有効である ISMS またはプライバシーマークを取得していること。なお、ISMS の場合は、作業実施責任者が所属する部署が適用範囲に含まれていること。

### (3) 日本国内に事務所を有する者であること。

### (4) 経営状況等が勘案できる資料（財務諸表等3期分※）を提出し、経営状況に問題がないことが確認できた者であること。

※税務上の申告書、決算書（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）

※自己資本比率30%以上、流動比率120%以上を目安として確認する。

### (5) 過去5年間に国、地方公共団体あるいは国保連合会（他の都道府県連合会を含む）とシステム導入、運用に関する同規模以上の契約を1回以上締結し、かつ、当該契約を誠

実に履行した実績を有する者であること。

- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員または同上第2号に規定する暴力団員もしくは暴力団員と密接な関係を有していないものであること。

5. 入札説明書等の交付等に関する事項

- (1) 入札説明書等の交付場所、契約条項を示す場所、契約に関する事務を担当する課の名称、所在地ならびにこの入札に関する問い合わせ先

入札説明書等掲載場所 福井県国民健康保険団体連合会ホームページ

<https://www.fukui-kokuhoren.or.jp/>

〒910-0843

福井市西開発4丁目202番1 福井県自治会館4階

福井県国民健康保険団体連合会 情報管理課

電話：0776-57-1615 FAX：0776-57-1625

Eメール：[isg-densan@fukui.kokuhoren.jp](mailto:isg-densan@fukui.kokuhoren.jp)

- (2) 入札説明書等の交付期間

令和7年7月11日（金）から令和7年7月24日（木）17時までとする。

6. 入札にあたり貸与する関係書類

この入札に係る関係書類一式をメディアにて貸与する（入札時要返却、複製禁止）。

- (1) 貸与する場所

〒910-0843

福井市西開発4丁目202番1 福井県自治会館4階

福井県国民健康保険団体連合会 窓口

- (2) 貸与する期間

前記5.（2）に同じ

7. 質問等に関する事項

入札説明書および調達仕様書に関する質問の提出期限、提出方法、提出先は次のとおり。

- (1) 提出期限

令和7年7月24日（木）17時まで

- (2) 提出方法

電子メールにより提出すること。なお、次の要件を必須とし、満たさない質問については回答しないものとする。

1) 入札説明書、調達仕様書、契約書に関する質問であること。

2) 質問者が確認できること。

3) 電子メールへ直接か、マイクロソフト社のワード形式のファイルに日本語で記載す

ること。

(3) 提出先

情報管理課 システム管理グループ 内田

[isg-densan@fukui.kokuhoren.jp](mailto:isg-densan@fukui.kokuhoren.jp)

(4) 回答

令和7年7月28日(月)に入札参加者すべてに対して、事前に確認を行ったメールアドレスへPDF形式のファイルにて回答するものとする。

8. 入札参加の申請

この入札に参加しようとする者は、入札参加資格確認申請書に前記4.(2)から(5)を証明できる資料として、入札参加資格申請書の1, 2および3に記載のある書類(写しを可とする)を添えて、次の日時等のとおりに提出し、国保連合会による資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和7年7月24日(木)17時まで

(2) 提出方法

提出期限までに提出先に持参すること。

(3) 提出先

前記5.(1)に同じ

9. 入札参加資格の確認結果の通知

資格確認の結果は、令和7年7月28日(月)に書面の発送をもって通知する。なお、資格確認の結果、入札への参加を認められた者には別に定める入札参加案内通知書により通知する。資格確認の結果、入札への参加を認められなかった者にはその理由を記したものを通知する。

10. 入札にあたり提出する書類

下記の書類は、入札時に提出すること。

(1) 入札書

(2) 評価対象金額の積算の根拠となる明細書(以下「明細書」と記載。)

11. 入札書および明細書に関する事項

入札書および明細書に関する事項については以下のとおりとする。

(1) 入札書には、調達仕様書に記載の契約締結日から令和8年3月31日までに要する費用を記載すること。

(2) 明細書の(1)欄には本調達に要する費用を、(2)欄には令和8年4月1日から令和10年3月31日までの運用・保守に要する費用を記載し、(3)欄には(1)および(2)欄を合算した費用を記載すること。

(3) 入札書と明細書は、それぞれ別の封筒に封入すること。

(4) 上記(3)の封筒には、前記2.(1)の調達業務名および入札者名(企業名等)を明

- 記し、入札書の封筒に「入札書在中」、明細書の封筒に「明細書在中」と記載すること。
- (5) 入札書および明細書について、記載漏れ、押印漏れ、入札書と明細書間の不整合等の不備があった場合は、当該入札者の入札を無効とする。

## 12. 入札書の提出日時および場所

入札書の提出日時および場所については以下のとおりとする。

- (1) 日時：令和7年8月1日（金）11時
- (2) 場所：福井市西開発4丁目202番1  
福井県自治会館3階 会議室（2）（予定）

## 13. 入札方法

入札に当たっては、連合会の指定する様式の入札書および明細書を使用すること。なお、入札参加者は、見積もった契約希望額の税抜額を入札書および明細書に記載すること。

## 14. 入札および開札に関する事項

- (1) 入札参加者は、この入札に関する資料の全てを熟読し、入札心得を順守の上、入札に参加しなければならない。この場合において、入札説明書等に疑義がある場合は、連合会職員に説明を求めることができる。ただし、入札後はこれらの不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者は、国保連合会が指定する様式の入札書および明細書を、指定された入札日時に直接提出しなければならない。
- (3) 入札参加者が代理人をして入札させるときは、委任状を提出しなければならない。なお、委任状の様式については特に定めはないが、代理者名、入札業務名、委任の範囲等を明示すること。
- (4) 入札代理人は、入札参加者の所属する企業に所属するものでなければならない。
- (5) 入札参加者またはその代理人は、入札時に企業に所属することが証明できるものおよび本人の証明ができるものを持参しなければならない。
- (6) 入札参加者またはその代理人は、当該入札に関する他の入札参加者の代理をすることはできない。
- (7) 入札参加者またはその代理人は、提出した入札書を書き換え、変更または取り消しをすることができない。
- (8) 開札は、入札参加者またはその代理人を立ち合わせて行う。
- (9) 入札価格が、予定価格以下となる入札がない場合は、その場で直ちに再度の入札を行うものとする。なお、再度の入札は1回を限度として行う。

## 15. 落札者の決定に関する事項

- (1) 落札者は、有効な入札を行った者のうち、入札書に記載された金額が当連合会にて事前に定めた予定価格を下回る者であり、かつ明細書に記載される評価対象金額が最も安価である者とする。

- (2) 入札書および明細書の記載にあたっては、前述の「11. 入札書および明細書に関する事項」に留意すること。
  - (3) 有効な入札を行った者のうち、入札書に記載された金額が当連合会にて事前に定めた予定価格を下回る者であり、評価対象金額の最低価格が同額の業者が複数あった場合、明細書の(2)欄に記載の「令和8年4月1日から令和10年3月31日までの運用・保守に要する費用」が最も安価な業者を落札業者とする。
  - (4) 前項の比較を行っても、なお同価格の入札をした者が2人以上あるときは、その場にてくじを引かせて落札者を決定する。
16. この入札に係る一連の手続および契約に関する手続において使用する言語および通貨  
日本語および日本国通貨とする。
17. 契約保証金  
免除とする。
18. 入札の無効  
福井県財務規則第151条の規定を準用する。
19. 令和8年4月1日から令和10年3月31日の運用保守業務の委託先  
原則として、明細書の(2)欄に記載の「令和8年4月1日から令和10年3月31日までの運用・保守に要する費用」に記載された金額を参考に、本調達の落札者と契約に向けて交渉を行う。
20. 契約書作成の可否および契約条件  
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。